

競 技 注 意 事 項

1 練習について

- (1) 練習は、手柄山中央公園(サブグラウンド：競技場南側)を使用する。
- (2) 練習は、「事故防止」に万全を期すこと。

2 招集について

- (1) 招集場は設けず、現地で最終コールを受ける。
- (2) 各種目の招集完了時刻は、競技開始の10分前とする。
競技開始時間は、プログラム編成後、アナウンスを通じて連絡する。
(15時00分ごろに最初の競技を開始する)
- (3) 招集の手順
 - ① 現地にて招集完了時刻までに点呼を受ける。招集は競技開始の20分前より開始する。
その際、腰ナンバーカードを受け取り、スパイクピン(9mm以下)等の点検を受ける。
ただし、ニードルピンの使用は、競技場規定により禁止する。
 - ② 腰ナンバーカードを右腰に貼付し、競技に出場する。
ゴール後に腰ナンバーカードをはずし、係に渡す。
 - ③ 点呼の代理人は認めない。
 - ④ 招集時刻に遅れたり、チェックを受けない者は出場できない。

3 競技について

- (1) レーン順は、掲示するプログラムの番号順とする。
- (2) 100mは、クラウチングスタートを原則とする。また、決められたレーンを走る。
- (3) 競技は50m、100m、1500m、5000mの順に実施する。
なお、人数によっては男女同時に実施する場合もある。

4 競技用具について

- (1) 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。

5 その他

- (1) 競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
競技開始後トラック外側での応援は認める。ただし、本部前での応援は認めない。
- (2) 14時30分以降は特に場内の放送をよく聞いておくこと。
- (3) 競技中の事故・傷害については応急処置は主催者で行うが、以後の責任を一切負わない。
- (4) 貴重品・荷物等は、各自で管理し盗難にあわぬよう十分に注意すること。
- (5) **ゴミは、各自で自宅へ持ち帰る。**